

## 特別講演 3

### 治療が可能となってきた認知症 ～予防、早期発見における総合健診への期待～

⋯ 会場／第1会場（5階 501+502）

⋯ 日時／第2日 1月24日（土）  
9:00～10:00

⋯ 演者／浦上 克哉  
（鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座 教授）

⋯ 座長／天野 隆弘  
（山王メディカルセンター 名誉院長／国際医療福祉大学医学部 特任教授）

54th  
JHEP  
CONFERENCE  
2026



## 治療が可能となってきた認知症 ～予防、早期発見における総合健診への期待～

鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座 教授  
うら かみ かつ や  
浦上 克哉

病気の進行を抑制できる薬剤である抗アミロイドβ抗体薬が発売され、アルツハイマー型認知症の薬物治療も新たなステージに入りました。現在レカネマブ（商品名：レケンビ）とドナネマブ（商品名：ケサンラ）の2種類が処方可能です。投与対象はアルツハイマー病の前段階であるMCIと軽度のアルツハイマー型認知症です。予防の視点からもMCIは可逆的な状態であり、MCIでの早期介入は正常への回復をもたらします。

MCIの早期診断には、本人や家族が症状を認識してからの病院受診では手遅れになることが多いです。認知症ですら家族が気づいて病院受診まで約1年6か月を要していると報告されています。本人や家族が症状を認識する前の健診という方法が有効な手段と考えます。健診で行うべき早期診断の検査ツールとしては嗅覚機能検査（ニンテスト：栄研化学）、もの忘れ相談プログラム（LIMNO社製MSP）を推奨します。健診の最も重要な対象は、認知症の6～7割を占めるアルツハイマー型認知症です。アルツハイマー型認知症において嗅覚機能は記憶機能の障害より前に出現します。記憶障害がまだ出現していない未発症のアルツハイマー型認知症を発見することも今後重要になってくるので、その対策として嗅覚機能検査は最善と考えます。嗅覚機能検査キットは既に発売されているものもありますが、多くは耳鼻科領域の嗅覚機能障害を見つけるために作られたものであり、認知症に関連する嗅覚障害を見つけることを目的とした検査法は極めて稀でした。そこで、認知症に関連する嗅覚障害を短時間で負担なく検査でき、且つ精度の高い検査法を開発しました。方法は紙コップを使い、匂いを出すスプレーを用いて香りを2回プッシュして、被験者に嗅いで頂き、香りを当てて頂くという方法です。10点満点で9～10点だと異常なし、5点～8点だとMCIレベル、4点以下だと認知症が疑われるという評価になります。この嗅覚機能検査キットを、これからの認知症の早期発見、早期治療と予防に健診現場で活用して頂きたいと思います。

また、同時に認知機能の評価も必要であり、もの忘れ相談プログラム（MSP）を推奨します。MSPはタッチパネル式コンピュータを用いて、コンピュータによる音声と文字情報による質問を被験者が直接タッチして答えて頂きます。5分以内で終了し、感度と特異度も90%を超えております。従来のもの忘れスクリーニングテストだと、検者による質問の仕方による差異や、被験者の検査への拒否等の課題が多くありました。MSPは、そのような課題を解決できる機器で健診現場で有用と思います。

厚生労働省からの「認知症の早期発見・早期対応モデルの確立」という研究テーマに鳥取・島根フィールドとして参加しました。鳥取県では琴浦町に、島根県では隠岐の島町にご協力頂き、約1,000名の方に参加頂きました。その結果MSPで認知機能低下がみられた人は約10%でしたが、嗅覚機能低下がみられた人は約60%でした。そのほとんどの人が嗅覚低下の自覚がありませんでした。嗅覚機能検査は被験者の方の抵抗感も少なく、今後の早期スクリーニング検査として有用と思われました。

認知症は治らない病気から、治る、予防できる病気になってきております。新たな時代の総合健診のテーマに認知症の早期発見を加えて頂きたいと希望します。

### PROFILE

#### 〈学歴と職歴〉

昭和63年3月 鳥取大学医学部大学院博士課程修了  
平成元年4月 鳥取大学医学部脳神経内科・助手  
平成8年2月 鳥取大学医学部脳神経内科・講師  
平成13年4月 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・教授  
平成28年4月 北翔大学・客員教授（併任）  
令和4年4月 鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座（寄附講座）  
教授

#### 〈所属学会〉

日本認知症予防学会（理事、専門医）、日本化粧品医療学会（理事）、日本老年精神医学会（評議員）、日本認知症学会（代議員、専門医）、日本老年医学会（代議員、中国支部監事、指導医）、日本内科学会（中国地区評議員、総合内科専門医）、日本神経学会（専門医、指導医）、他